

# 命にかかわる疾病の重症化から、働きさんとその家族を守り健康 隠れた健康リスクに対応した各種保健事業

健康保険組合ホームページ、Net・IPPOでお知らせするとともに、各プログラムの対象者には、適時、事業所を通じてご案内させていただきます。被扶養者・任意継続者は、ご自宅へご案内を発送いたします。

生活習慣改善プログラム	40歳未満	服薬なし 服薬あり	生活習慣改善プログラムUnder40 ●2019年度対象者のみ	ICTあり <sup>※2</sup>
	40歳以上	肥満 <sup>※1</sup> 服薬なし <sup>※3</sup>	特定保健指導プログラム	ICTあり <sup>※2</sup>
		服薬あり	服薬者保健指導プログラム ●2019年度対象者のみ	ICTあり <sup>※2</sup>
重症化予防プログラム	全年齢	糖尿病重症化予防プログラム	軽中度リスク保有者 (糖尿病未受療者)	食後高血糖サポート
			中高度リスク保有者	糖尿病性腎症重症化予防 非糖尿病性腎症重症化予防
		心・血管疾患発症予防プログラム	軽中度リスク保有者	アプリ型心・脳血管疾患重症化予防 ICTのみ <sup>※2</sup>
			中高度リスク保有者	心・血管疾患重症化予防
		重症化予防電話受診勧奨	中高度リスク保有者	
		オンライン禁煙プログラム	肺がん、COPDの発症リスクの高い方 (喫煙係数400以上の、肺がん・COPD高リスク者)	ICTのみ <sup>※2</sup>
前期高齢者保健指導プログラム	主に61歳以上	ロコモフレイル予防プログラム	ICTのみ <sup>※2</sup>	

※1 肥満とは、腹囲（男性85cm以上・女性90cm以上）もしくはBMIが25以上に該当

※2 ICTとは、Information and Communication Technologyの略で、スマホ・タブレット・ウェアラブルなどを活用したプログラム内容を指します。

※3 服薬なしとは、[脂質][血圧][血糖]に関する薬を服薬していないという、健診時の問診票の自己申告に基づいています。

# 寿命の延伸を図る を推進します。

指導期間 3ヵ月	「Under40」は、40歳未満の生活習慣病リスクがある方へ専門家のサポートにより、減量を達成するプログラムです。	対象者 約230人	参加費 当組合負担 自己負担なし
	特定保健指導とは、心筋梗塞・脳卒中の防止のため、健診結果で「生活習慣病リスク」を有する組合員を対象に、医療制度改革の一環として、国から健康保険組合に義務づけられた制度です。体のために今できることを、医師やメディカルスタッフとの面談の上、支援プログラム（積極的支援、動機づけ支援）の実践や継続をサポートします。 ※面談は、医療機関に行く／訪問を受ける／Web面談が選べます。	対象者 約750人	
	主治医の依頼または了解のもと、特定保健指導と同様の保健指導を行います。服薬者保健指導プログラムの対象者に実施します。	対象者 約420人	
指導期間 1ヵ月	糖尿病リスクのある方に、FreeStyle リブレ <sup>®</sup> を用いた「血糖測定体験プログラム」を通じて医療機関への受診勧奨を実施します。	対象者 約100人	参加費 当組合負担 自己負担なし
指導期間 6ヵ月	症状が悪化し、動脈硬化が進み、合併症を引き起こし、最悪の場合、失明や人工透析、足壊疽、心筋梗塞などの発症のリスクがある方に実施します。	対象者 約100人	
指導期間 6ヵ月	脳梗塞や、心筋梗塞、脳出血や大動脈解離などの発症のリスクがある方に実施します。	対象者 約300人	
指導期間 通年	電話受診勧奨は、重症化リスク健診項目の『緊急対応者』と『優先対象者』の中から、医療職（保健師・看護師）が未受療者宛に実施します。	対象者 約400人	
指導期間 3ヵ月	禁煙を希望される方に、オンライン診療（禁煙補助剤）を実施します。プログラム再チャレンジや診療期間の延長など柔軟に対応します。	対象者 約700人	
指導期間 通年	慢性的な肩こり・腰痛の痛みで眠りが浅い方へ、専用アプリにてタイプ判定して、対策プランに基づく運動指導をいたします。	対象者 約110人	参加費 当組合負担 自己負担なし